

令和2年香川県中小企業BCP優良取組認定事業所の主な取組内容

(新規)

認定番号	事業所名	所在地(業種)	主な取組内容
1	株式会社 建設マネジメント四国	高松市福岡町 3丁目11番地 22号 (サービス業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に密着する社会資本整備にかかわる事業法人として、新入社員研修にBCP教育を組み込み、早期から社員の意識向上を図っている。</li> <li>・災害時でも途絶しにくい社内専用の通信手段を確保し、事業継続に向けた体制を整えている。</li> <li>・災害・危機対応マネージャーや防災士など、防災・危機管理に関する社員の資格取得を会社として支援している。</li> <li>・安否確認訓練、避難訓練のほか、衛星通信を用いた情報伝達訓練を定期的実施するとともに、シミュレーション訓練の一つである机上型IMP訓練を行い、災害対策のイメージトレーニング及びBCPの検証を行っている。</li> <li>・感染症対策をBCPへ織り込み、全員感染リスクを低減するための「執務室の分散」を導入するとともに、テレワーク環境の整備、Web会議システムの推進を図っている。</li> </ul>
2	日東河川工業株式会社	高松市中央町 5番3号 (建設業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「業務重要度」、「代替難易度」、「納期影響度」、「利益率」、「工場災害時金融度」、「現場災害時緊急度」という基準を設けて、重要業務の優先順位を決定している。</li> <li>・水、食料以外にも、養生シート、土嚢、軽油、セーフティコーンなどの必要資材及び燃料を備蓄している。</li> <li>・BCP策定委員会を設置し、年に一度、BCPの見直しや改善を実施している。</li> <li>・工場内の設備の代替えとして一覧を作成し、協力企業の所有機材も把握し、リスト化している。</li> <li>・感染症対策をBCPへ織り込むとともに、在宅勤務を導入し、テレビ会議システムの導入も進めている。</li> </ul>
3	三和工業株式会社	善通寺市仙遊 町2-5-18 (製造業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取締役、執行役員、部長を構成員としたBCP委員会を設置し、BCP運用のチェック体制を整えている。</li> <li>・感染症対策をBCPに織り込み、災害時に備え、交代勤務、在宅勤務、多能工化の環境を整えている。</li> <li>・防災訓練実施後に反省会を開催し、問題点及び改善点の整理を行っている。</li> <li>・就業時間内、就業時間外などの状況に分けてBCPの手順を策定している。</li> <li>・災害時の資金調達の検討等の財務診断を行い、事業中断の際の損害に対する保険へも加入している。</li> </ul>
4	南部開発株式会社	高松市勅使町 299番地2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BCP実行委員会を設置し、年に2回の定例会でBCPの運用を確認し、チェック体制を整えている。</li> <li>・取引先と協定を結び、災害時に必要な資材等についてリスト化している。また、関係する行政機関とも協定を結び、災害時の対応について協議している。</li> <li>・社長を災害対策本部長とし、公共工事班長、近隣災害対応班長、協定書対応班長等各班長、班長代理を定めており、災害時の対応体制を整えている。</li> <li>・水、食料以外にも土嚢、発電機、ガソリンなどの必要資材、機材、燃料を備蓄している。</li> <li>・感染症対策として、Web会議システムを導入し活用している。</li> </ul>

(更新)

認定番号	事業所名	所在地(業種)	主な取組内容
1	株式会社五星	三豊市高瀬町下勝間670番地1 (サービス業)	<ul style="list-style-type: none"><li>・従業員自ら災害時の対応を考えてもらう訓練を実施し、従業員との対話を通じて得られた意見を反映したBCPを策定している。</li><li>・車内に防災用品を常備し、社有車運転中に災害が発生した場合にも備えている。</li><li>・県内及び県外の協力会社と災害時における支援協力に関する協定書を締結している。</li><li>・(一社)香川県測量設計業協会及び(一社)建設コンサルタンツ協会四国支部が、県や四国地方整備局と締結した協定に基づく協力を含めたBCPを策定している。</li><li>・感染症対策として、ペーパーレス化やWEB会議システムの導入を推進し、テレワークの環境を整えている。感染症発生時の情報管理についてもBCPを策定している。</li></ul>
2	高松帝酸株式会社	高松市朝日町五丁目14番1号 (製造業)	<ul style="list-style-type: none"><li>・停電時に備えて、医療ガス充填主力工場に非常用発電機を設置している。また、津波に備えて受変電設備の嵩上げ更新を実施し、防災強化を図っている。</li><li>・自然災害リスクの低い安全な立地の外部データセンターにサーバーを收容し、被災リスクの低下を図っている。また、災害時にはどこからでもサーバーにアクセスして業務ができるよう、タブレットの普及を進めている。</li><li>・同業他社や関連会社及び燃料供給先と協定を締結し、災害時のバックアップ体制を構築している。</li><li>・災害拠点病院と締結している「災害時における酸素提供協力に関する協定」による要請に迅速に対応できるよう、酸素濃縮器等をあらかじめ在庫として保有し、訓練を実施して災害に備えている。</li><li>・感染症が発生した状況下でも事業が継続できるよう、医療チームを細かく分け、酸素充填工場も4拠点に分離させ、リスクを分散している。</li></ul>
3	株式会社北四国グラビア印刷	観音寺市粟井町755 (製造業)	<ul style="list-style-type: none"><li>・被災時に限られた電力で優先して稼働させる機械設備を容易に判断できるようにするため、機械設備の動力源、使用電力量、代替手段等をあらかじめリスト化し、災害時に迅速に対応できるようにしている。</li><li>・自社工場の被災時にも取引先に製品を供給できるよう、県外の同業他社と災害等における製造委託契約を締結しており、緊急時に使用できる倉庫も確保している。</li><li>・災害時には近隣の避難所を支援するため、可搬式発電機の貸出や配送用車両を提供する体制を構築している。</li><li>・感染症対策としてWEB会議システムを導入し、テレワークを実施している。また、職種別に勤務場所(部屋)や食堂の席を分けることで、感染拡大リスクを低減している。</li></ul>
4	株式会社ファインステージ	高松市円座町1050番地1 (保険業)	<ul style="list-style-type: none"><li>・BCP委員会を設置することで、定期的にBCP運用をチェックし見直しできる体制を構築している。</li><li>・停電時にもノートパソコンやタブレットを使用できるよう、発電機等の予備電源を複数確保している。</li><li>・絞り込んだ重要業務に関するデータについては、システムに接続できない場合に備え、プリントアウトして紙でも保有している。</li><li>・同じ業務システムを使用している県外の保険代理店と災害時の相互応援協定を締結している。</li><li>・WEB会議や情報共有システムの導入によりテレワークを推進しており、感染症発生時にも事業を継続する体制が整備されている。</li></ul>
5	株式会社モクラス	三豊市詫間町詫間2112番地35 (製造業)	<ul style="list-style-type: none"><li>・主要製品の「顧客別」、「社会的責任」、「代替生産可能度合い」という3つの基準を設けて重要業務の優先順位を選定している。</li><li>・毎月、短時間であっても月初にBCP勉強会を開催し、従業員の意識・知識向上を促進している。</li><li>・BCP策定・運営委員会によるBCPの見直しを3ヶ月ごとに実施し、BCP改定の必要性及び運用のチェックを実施している。</li><li>・感染症対策のマニュアルを策定し、感染拡大時に備え、時差勤務の環境も整えている。</li></ul>